

介護人材確保対策の推進

高齢社会の進展により、今後さらに拡大する福祉・介護サービスニーズに適確に対応できる質の高い人材を安定的に確保していくことが必要です。

県では、県民だれもが介護を必要とする状況になっても安心して日常生活を送ることのできる社会を実現するために、関係部局が連携し総合的な介護人材確保対策に取り組めます。 【予算額 3,986,869千円】

介護人材の確保・養成

【予算額 584,028千円】

1 介護・福祉人材の就職支援

【500,623千円】

福祉マンパワーセンター指定管理(47,944千円) 複数事業所連携事業(4,439千円)
職場体験事業(3,404千円) 福祉・介護人材マッチング支援事業(21,515千円)
介護職員等就職相談会(3,495千円) 専門相談員による求人開拓(2,725千円)
高等技能訓練促進費等事業(124,497千円) 若者就職支援(71,214千円)
大学生等県内就職促進(850千円) 再就職者委託訓練(211,808千円)
母子家庭の母等の職業的自立支援(4,192千円)
社会人講師受入(福祉資格取得推進)(4,282千円) ほか

2 潜在的有資格者等の職場復帰支援

【39,655千円】

潜在的有資格者等養成支援(39,655千円)

3 介護分野への新たな人材の参入促進

【43,750千円】

職場体験事業(再掲) 進路選択学生等支援(40,800千円)
盲ろう者向け通訳・介助員養成事業等委託(600千円) ほか

介護従事者の定着促進

【予算額 3,397,820千円】

1 介護従事者の資質の向上とキャリアアップの仕組み作り

【476,273千円】

複数事業所連携事業(再掲)
福祉マンパワーセンター指定管理(階層別研修事業)(3,885千円)
ぐんま認定介護福祉士養成(6,427千円) キャリア形成訪問指導事業(23,206千円)
施設開設準備経費等補助(412,200千円) ほか

2 介護従事者の離職防止

【2,921,547千円】

福祉マンパワーセンター指定管理(再掲) 福祉・介護人材定着支援事業(2,500千円)
介護職員メンタルヘルス対策(1,226千円)
介護職員処遇改善交付金(2,409,389千円) ほか

介護のイメージアップ

【予算額 5,021千円】

1 介護・福祉教育の充実

【2,421千円】

児童・生徒向けパンフレットの作成(2,421千円)

2 介護に対する県民意識の醸成

【2,600千円】

「介護の日」PRイベント(2,600千円)